

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成 28 年 5 月 10 日

「次世代シーケンサー(DNA 解析装置)による B 型肝炎ウイルス変異の検討」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3404
課題名	次世代シーケンサー(DNA 解析装置)による B 型肝炎ウイルス変異の検討
研究機関	信州大学医学部消化器内科
研究責任者	信州大学医学部(消化器内科、梅村武司)
研究実施期間	平成 28 年 5 月 10 日～33 年 4 月 30 日
研究の意義、目的	病態と関連する B 型肝炎ウイルス変異の検討
対象患者様	平成 20 年 1 月 1 日から 28 年 4 月 30 日の期間に当院で B 型肝炎について研究用の血液の保管に同意された方。
利用検体	血清
利用カルテ情報	(例:診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など)
その他	この研究は、AMED(厚生労働省)による科学研究費資金により実施されます。

既存の検体と診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 消化器内科 梅村武司 (電話:0263-37-2634)